

# EMULSIONIZER

乳化のイノベーション



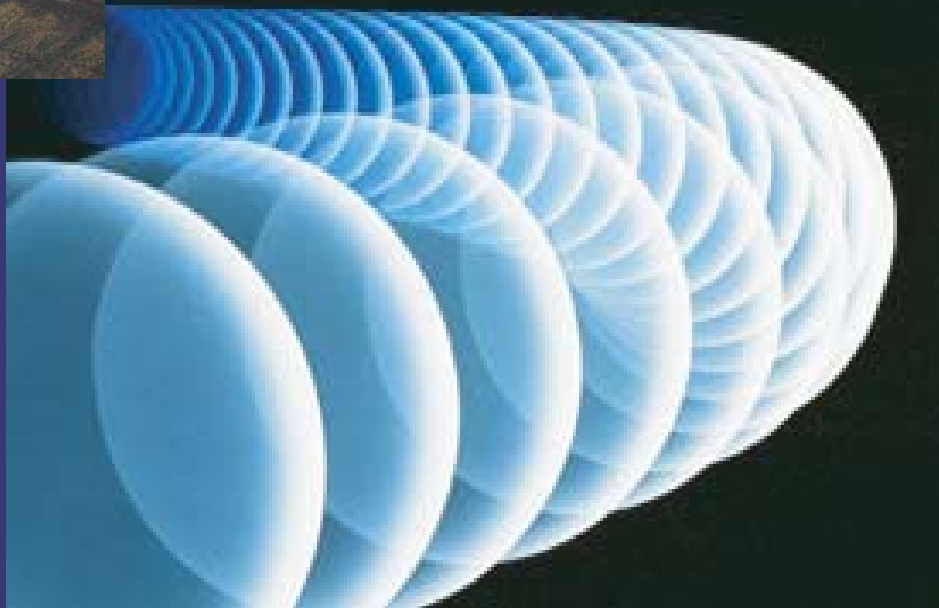
化粧品

ドレッシング

エマルジョン燃料

水素水

CO<sub>2</sub>削減  
省エネ



地球へのやさしさを追求

**EUREKA LAB**  
CO.,LTD

循環型・気体液体混合可能・多機能乳化装置

# エマルジョナイザー



## 乳化装置に革命を起こす三大機能

- ◆ 気体混入可能な高圧遠心ポンプ  
気体20%混入可能、ポンプ性能3倍(揚程、吐出)、高圧、攪拌、遠心、せん断応力 (国際特許 米欧中他9カ国)
- ◆ バブル発生バルブ  
ベンチュリー管を用いたベルヌーイの定理に基づく発泡機能を備えた特殊バルブ (特許出願、審査請求中)
- ◆ サンプル循環機能  
ポンプ→特殊バルブ→サンプル貯蔵槽→ポンプの循環機能により、高度な品質制御を可能にする(国際特許出願)

### 飲料水製造



水素水  
酸素水  
炭酸水  
etc.

### 食品加工



ドレッシング  
乳飲料  
etc.

## 画期的な応用分野

### 化粧品製造



乳液  
保湿クリーム  
美容液  
マニキュア  
etc.



### 化石燃料改質

省エネ、CO削減  
エマルジョン燃料製造



## 応用実施例

### 水素水製造の実施例



水30L, H<sub>2</sub> ; 0 ppm  
ORP ; 300 mV



10分後水素水バブル化,  
H<sub>2</sub> ; 1.6 ppm  
ORP ; -650 mV

### 軽油・水・空気エマルジョン燃料 製造の実施例



軽油 (20L) / 水 (100ml) / 空気

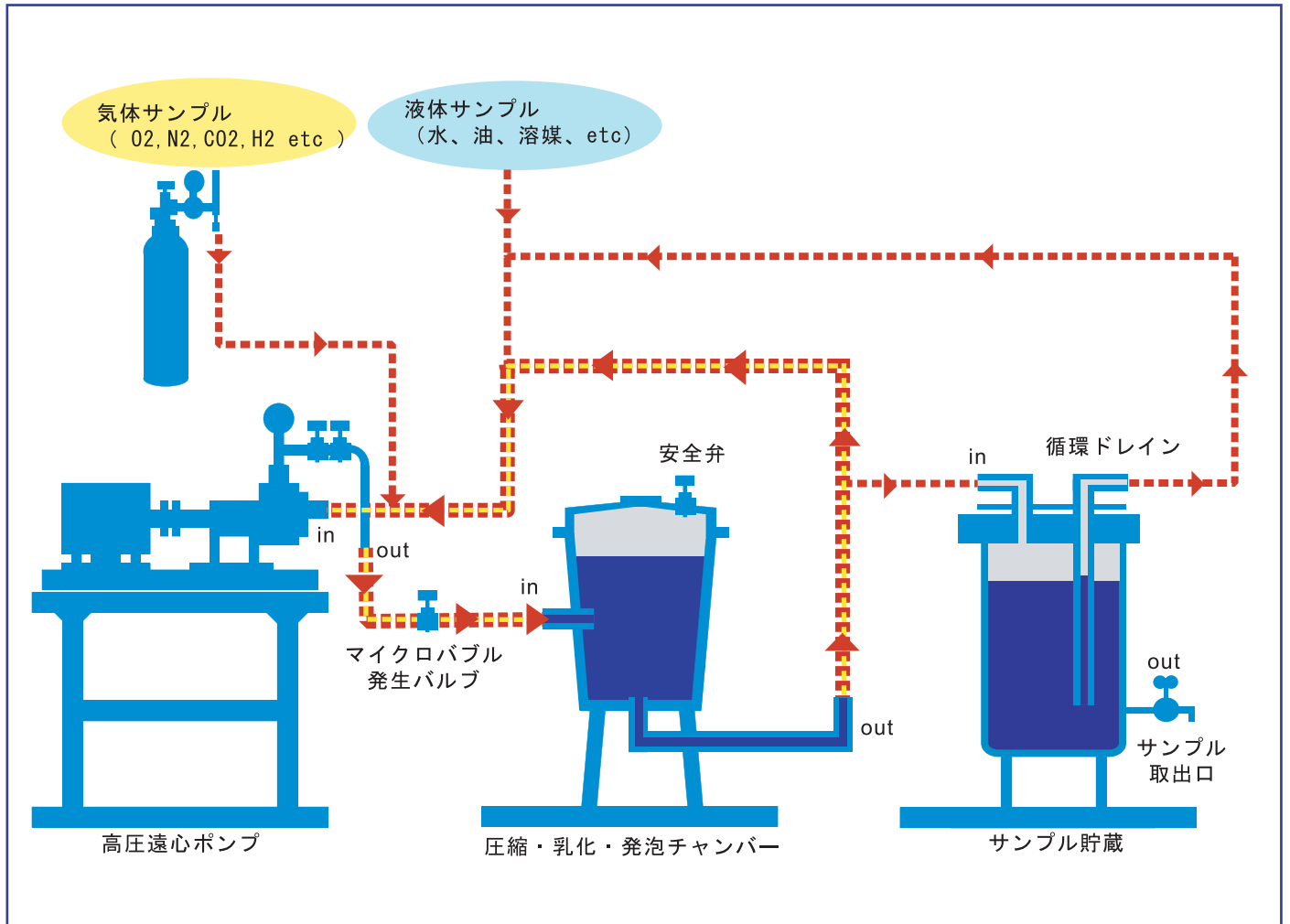


10分後のエマルジョン燃料  
24時間エマルジョン状態を保持

## エマルジョナイザーの独創的な利点

1. 気体混入可能な高圧遠心ポンプとバブル発生用デバイスと、サンプル貯蔵槽との循環システムを構築することによって、高品位の可溶化・乳化を可能にする。
2. H<sub>2</sub>が混入状態での乳化は酸化防止となり、真空乳化装置の代わりとなりうる。
3. サンプル加工時に0.6MPaまでの昇圧が可能。
4. 省エネ、大容量乳化処理能、加工処理の合理化とコストダウンが可能。
5. 小規模の設備投資で乳化を可能にする。

# エマルジョナイザーの基本構成図



## 仕様・価格

仕様と価格については装置の規模とサンプル製造分野によって異なるためお問い合わせください。

次のご相談に応じます。

- ・プラント移設
- ・ニーズに応じた設計・製作
- ・各デバイス( 高圧遠心ポンプ・バブル発生バルブ)の製造販売

製造販売元

**エウレカ・ラボ株式会社**

〒417-0801 静岡県富士市大淵2586-3  
E-mail: eureka@cy.tnc.ne.jp

Tel (Fax) : 0545-35-5475 (5476)  
URL : <http://eureka-lab.co.jp/>